

日本印刷個人情報 保護体制認定制度

(JPPS：ジャパンプリントプライバシーシステム)

【認定基準】

日本印刷個人情報保護体制認定制度（ジャパンプリントプライバシーシステム（以下「JPPS」という）とは、印刷業及び印刷関連の業務に携わる企業が、お客様からお預かりした個人情報及びマイナンバーを「個人情報保護法」及び「番号法」に則り、保護する仕組みを構築し、運用していることを第三者機関による調査で確認され、審査委員会で認定基準に適合していると認められ、マークの使用が許諾された企業が認定事業者となる。

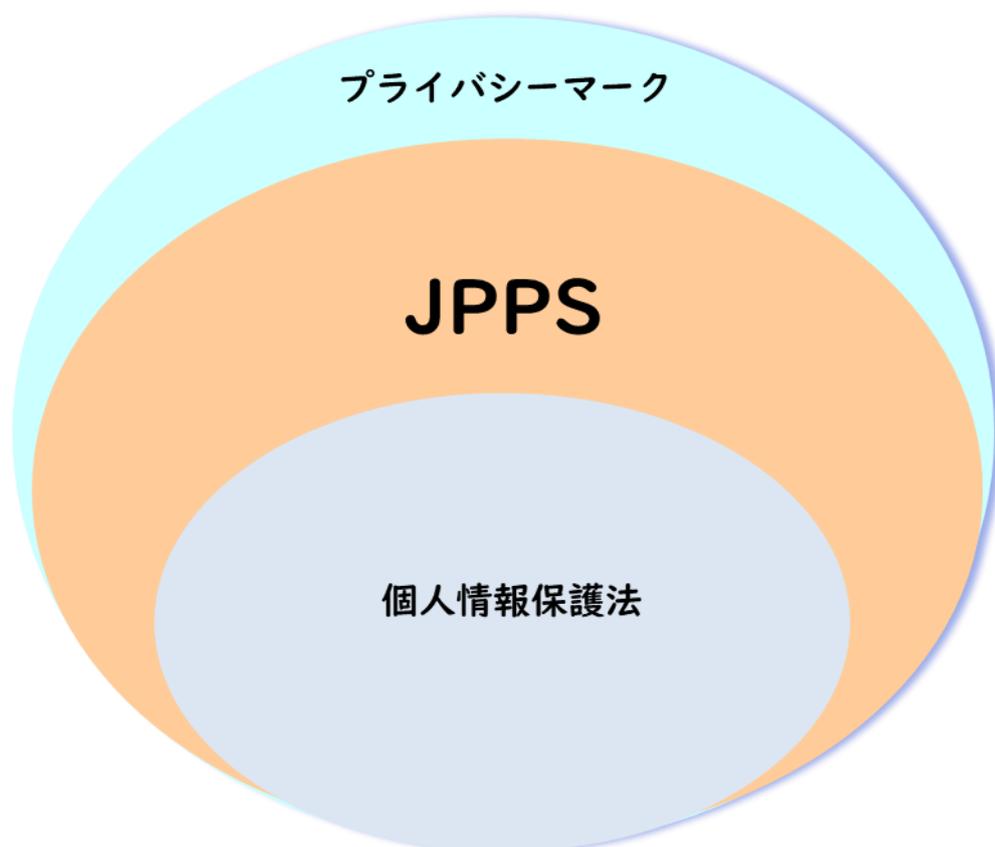
認定事業者に対しては、全日本印刷工業組合連合会が認定証を発行する。

【プライバシーマーク、個人情報保護法、JPPSの仕組みの比較】

プライバシーマーク	個人情報の保護に関する法律	JPPS
個人情報を取り扱うすべての事業者	個人情報を取り扱うあらゆる業種・規模の事業者	個人情報を取り扱うすべての印刷事業者及び印刷関連業務の事業者
A.3.2 個人情報保護方針の公表	策定・公表の定めなし	4. 個人情報の策定・公表
A.3.3.1 個人情報の特定、手順の確立、維持	法第15条 利用目的の特定	5. 個人情報の特定、手順の確立、維持
A.3.3.2 法令・指針その他の規範の特定、手順の確立、維持	定めなし	6. 法令・指針その他の規範の特定、手順の確立、維持
A.3.3.3 利用目的の制限、リスクの特定、分析、対策の手順の確立、維持	法第16条 利用目的の制限 法第20条 安全管理	7. 利用目的の制限、リスクの特定、分析、対策の手順の確立、維持
A.3.3.4 代表者による責任と権限の割り当て	定めなし	8. 代表者による責任と権限の割り当て
A.3.3.5 内部規程を文書化し、維持	定めなし	31、32、33 文書の範囲、文書の管理、記録の管理

プライバシーマーク	個人情報の保護に関する法律	J P P S
A.3.3.7 緊急事態を特定するための手順、対応手順の確立、実施、維持	定めなし	9. 緊急事態を特定するための手順、対応手順の確立、実施、維持
A.3.4.1～A.3.4.2.9 利用目的の特定、要配慮個人情報、適正管理、取得した場合の措置、連絡又は接触する場合の措置、提供に関する措置、第三者へ提供する場合、提供を受けた場合の措置、匿名加工情報等	法第15条～19条 利用目的の特定、要配慮個人情報、適正管理、取得した場合の措置 法第23条～38条 提供に関する措置、第三者へ提供する場合、提供を受けた場合の措置、匿名加工情報等	4～39 利用目的の特定、要配慮個人情報、適正管理、取得した場合の措置、連絡又は接触する場合の措置、提供に関する措置、第三者へ提供する場合、提供を受けた場合の措置、匿名加工情報等
A.3.4.3.2 個人情報のリスクに応じた安全管理策の必要かつ適切な措置	法第20条 個人情報のリスクに応じた安全管理策の必要かつ適切な措置	15. 個人情報のリスクに応じた安全管理策の必要かつ適切な措置
A.3.4.3.2 従業者に対する必要かつ適切な監督	法第21条 従業者に対する必要かつ適切な監督	16. 従業者に対する必要かつ適切な監督
A.3.4.3.3 委託先に対する必要かつ適切な監督、保護水準を満たしている委託先の選定評価、委託契約書の締結等	法第22条 委託先に対する必要かつ適切な監督	17. 委託先に対する必要かつ適切な監督、保護水準を満たしている委託先の選定評価、委託契約書の締結等
A.3.4.4.1～A.3.4.5 開示請求に関する手続き、利用目的の通知、開示、訂正・追加又は削除、利用提供の拒否権等	法第22条～33条 開示請求に関する手続き、利用目的の通知、開示、訂正・追加又は削除、利用提供の拒否権等	22～26. 開示請求に関する手続き、利用目的の通知、開示、訂正・追加又は削除、利用提供の拒否権等
A.3.4.5 従業者に認識を持たせるための手順を確立し、維持	定めなし	30. 教育 個人情報を保護するために必要な教育を定期的実施
A.3.5.1～A.3.5.3 文書化した情報の範囲、管理、記録の管理	定めなし	31～33. 文書化した情報の範囲、管理、記録の管理
A.3.6 苦情及び相談の受付、対応手順を確立し、維持	法第35条 苦情に対する適切かつ迅速な処理	34. 苦情及び相談の受付、対応手順を確立し、維持
A3.7.1 運用の確認 A3.7.2 内部監査 A.3.7.3 マネジメントレビュー	定めなし	36. 運用点検 38. 社長への報告 ※A.3.7.2の内部監査は任意
A.3.8 是正処置を実施するための手順を確立し、実施し、維持	定めなし	37. 是正処置実施するための手順を確立し、実施し、維持

【プライバシーマーク、個人情報保護法、JPPSの仕組みの比較イメージ】



※JPPSは、個人情報保護法及び、個人情報保護に関する法律についてのガイドライン（通則編）に準拠しています。

※プライバシーマーク（JIS Q 15001：2017）の規格要求43項目に対して、42項目が対応している仕組みとなっています。